

Q4 広報紙の紙を廃止して、電子媒体のみにすることをどう思いますか。

■賛成 (54/152)

- 保管に困る。(30代)
- 経費削減。電子媒体であれば、必要な内容だけチョイス出来る。(60代)
- ペーパーレス賛成。(20代以下)
- 必要なときに利用できる。(50代)
- ラインで送っていただいた方がいつでもみれる。日にちも何確認できます。できれば回覧板もラインにしてもらいたいです。しかしお年寄りが使えないのが問題なのかなと思いました。欲しい人だけもらえるといいです。(40代)
- それで土岐市の経費が浮くならそうしてもらって別のところでお金を還元してもらえるようにしたら良いのかなと思います。(40代)
- 個人的には。便利ですのでよいと思います。(70代以上)
- 班長が配る必要がなくなる。紙が節約できる。(50代)
- 読んだ後の処分が面倒。(40代)
- 節税！年配者の方には封書にて個別に対応。特に高齢の方のみのお住まいに。LINEなどに広報の情報を入れてもらえれば簡単に情報を取り入れることができる。(50代)
- うちにないから。(40代)
- 読んだら捨てるだけの紙は印刷費用も資源ももったいないし、配布作業に人員を使うのももったいないため。(40代)
- 現在も広報とラインで 情報を得ています。ラインでもホームページでも良いと思います。(70代以上)
- 外出時でも必要な時に見ることができる。ゴミにならない。取りに行ったり、届かなくても、配信日に情報が得られる。(40代)
- 資源の節約の為。資源ごみに集めず捨ててしまう場合もある。世代により、紙の方が良い人もいるとおもうが、回覧で周ってくるので、町内で一部あれば良い気がする。(30代)
- 広報誌はなかなか見ないが、スマホはよく見る。(50代)
- 完全廃止には賛成しかねますがおおむね賛成です。紙の場合小さい金額で有料の申し込み制にすることはできないでしょうか。(60代)
- 資源と経費の節約のため。(40代)
- 町内会などの地域コミュニティのデジタル化促進を、市が主体となって進めてほしいです。その手始めとして回覧板の縮小（もしくは廃止）に向け、広報誌の紙媒体の廃止は良いのではないのでしょうか。(40代)

- 電子媒体をまったく使わない世代は紙の字も読めない(見えない)ので、紙である必要性はない。(30代)
- 用紙や印刷代も馬鹿にならないし、神奈月さんの誤植の訂正をするにも電子データだけだと早くダメージも少なくて済むから。(40代)
- 回覧板も電子にしてもいい。(40代)
- ※発行回数減ったのに、一回当たりのページ数が同じ。掲載項目面積が小さくなった。昔なら載った項目が消えた。電子媒体なら月2回の発行も可能に??
※回覧板等では、各家庭に届く迄に時間がかかる。最終的に資源ゴミ。(60代)
- ほとんどの人がスマホを持っている時代なので、SDGsを推進する自治体の発行物が紙媒体しかないことはあまり良くないと思う。ただ情報弱者が広報紙から情報を得ている人もいると思うので、そういう人に情報を伝える仕組みも必要と思う。(30代)
- 広報がかさばるし読もうと思っていてもなかなか時間がなくて気づいたら何冊か溜まっていることがあるのでペーパーレスにして電子化してタイムリーに情報閲覧が出来る方がいい。(30代)
- 紙を無くそう。(60代)
- ほとんどの人がスマホ等所持する時代であり、市からの情報が何時でも入手出来れば、ペーパーレスに切り替えても良いと思う。(70代以上)
- 一応目を通していますが、子供さん対象の行事が多く私的にはあまり興味を引く物が無いので。(70代以上)
- 現在の広報紙は文字が小さく読みづらいので電子データでみているから。(70代以上)
- 廃棄するのが勿体ない。(60代)
- 年齢が高くなったら情報が余り知りたいことがすくなくなったから必要性をかんじられません。新聞等での公共での発表に関心があります。(70代以上)
- 町内会長や隣保班長の負担。(40代)
- パソコン、スマートフォンが普及している現在では電子媒体のみに移行していくのは当然だと思います。紙資源、経費削減の効果も大きい。しかしながら高齢者を中心に電子機器を使えない方、障がいの為、情報取得に配慮が必要な方がみえますので、対応対策を取った上で全世帯配布をする紙媒体の廃止を検討していただきますようお願いいたします。(50代)
- 経費削減と自治会の配布手間の削減。(60代)
- コストの削減。(50代)
- 経費面で市の負担が少ないのであれば、その方が良いのでは。(70代以上)
- 省資源化、廃棄物削減。(50代)
- 近所に配るのが手間。(40代)
- 経費削減により無駄な印刷代は削るべき。(50代)
- 資源の節約、町内役員の手間削減。(50代)

- 広報が私の家には届かずいつもホームページからプリントしているので紙媒体は無くても良い。隣保班に入って無いと回覧板が回らないから。(50代)
- 便利、費用もかからない。自分の都合で、いつでも読める。(50代)
- 町内会の仕事が増えるし、経費削減になると思うから。(40代)
- ペーパーレス化が図れる。(50代)
- 紙の使用削減、印刷費削減、配布労務費削減。(30代)
- 持続可能な社会を作るため。(70代以上)
- 印刷、配送コストが無くなるから。(30代)
- どんどんたまってゴミになるから。町内会で各家庭に配布するのは大変！(40代)

■反対 (67/152)

- 将来的には、電子化。しかし、今は移行期と考えます。市民の七割以上がスマホ、パソコンを自由自在に使用できるまでが移行期と思います。(60代)
- ご年配の方が読めなくなる。(50代)
- 私達世代は電子版を使いこなす確率が高いですが、高齢者になると使いこなせるかは微妙だと思います。スマホの設定も難しく相談を受ける事がありますから。(50代)
- 皆が電子媒体を使えるとは限らない。必ず取り残される人がいる。(50代)
- 紙媒体が読みやすい。(60代)
- それを使えない人もいるとおもうから。(60代)
- 紙の方が見やすい。(50代)
- 読めない方も増えて来るし、表紙など毎月の変化を見て読んでみようかな？と開ける。(40代)
- ホームページ内の広報紙 PDF データを現物が無い時に検索をして読みますが、ダウンロードをしての操作等後期高齢者の方には、スマホの操作からして無理だと思います。(70代以上)
- 年寄りには、なかなかWEBの馴染みがないので、紙の方がとつきやすい。(70代以上)
- ホームページのみにすると、多分見ない。目の前に紙媒体があるから見る。(40代)
- 紙面で届くと必ず読みますが、電子媒体では見過ごすと思うので。(50代)
- ネットだとわざわざ携帯をかまわないとみれないということなので、年配のかたや子育て中の世代には手間になる。(20代以下)
- 誰もが電子媒体が利用できるかどうか分からないと思います。(70代以上)
- 電子に対応していない人もいる。(70代以上)
- 高齢者では、電子媒体は無理かと思います。(70代以上)
- 主人はアナログなので、文字でないと困ります。(60代)
- 家に届いていると見るが、届いていないと広報があることさえ忘れるから。(50代)

- 紙だからこそ見る。電子は見にくい。見たらサイクルに出せば良い。(30代)
- pc 等が使用出来る人ばかりでない、操作出来ない人に対してどう対応して行くのか不明である。(70代以上)
- 電子媒体が使いこなせない人が沢山いると思うからです。(40代)
- 年寄りには不便だと思う。(50代)
- 自分は携帯電話で見えるけど、携帯電話の操作がうまくできない(うとい)人や、携帯電話を持たない人がいるから。(70代以上)
- 紙が配られたことで読む市民はたくさんいます。電子化したとしても、紙での配布を希望します。(40代)
- 回覧で回すものが電子なのはいいと思う。広報は子供や年配の人が見れないので、選択が出来るといいと思う。(30代)
- 年齢的に出来ない。(70代以上)
- お年寄りには紙の方が良いから。(50代)
- ガラケーの人、メッセージに不安な人、特にお年寄りには紙の方が良さそう。(40代)
- 紙の方が、パッと見ることが出来る。受け取ってすぐに見ることが出来る。(40代)
- いちいちログインしなければいけないし、日時を忘れるから。(60代)
- スマホやパソコンが使えない人には、情報が届かない。(50代)
- 紙面の方が読み慣れている。(70代以上)
- 高齢者が、情報から取り残される。(60代)
- 年寄りには扱いきれない人が多い為。(40代)
- 年寄りには難しい。(60代)
- 電子媒体では読み飛ばしてしまいがちです。スマホで見るのは小さすぎますし、表紙の写真などもいつも楽しみにしています。(50代)
- 携帯やパソコンを使えない親がこまるから。(60代)
- お年寄りには不向きだから。(20代以下)
- 紙である必要性がない。捨てる労力もかかる。読まない、というより家には届いてないもしくは広報誌があることをしらなかった。そのため、私は紙媒体である必要性はないと思う。ただ、ネット環境がない人、高齢者などには紙媒体が馴染みがあるのですべての紙媒体の廃止はできないと思う。ただ、この広報誌にかかる予算、紙媒体をなくしたときの予算が提示されないと判断が難しい。よって、私は限りなく賛成寄りの反対になります。(30代)
- ネットを見ない方は本当に多いと思います。私の交流のある方々は Line だけとか、電話通話だけとかかなり片寄っています。紙媒体ですとパッと見て全体を俯瞰してみえますが、ネットですと関心のあるものしかチョイスしないと、片寄ってしまうと思います。関心の無かった物の中にキラリと大事な情報もあるように思います。(60代)
- 高齢者の目に付きにくくなる。(30代)

- スマホ、インターネット、使用出来ない方もまだ多く見えると思います、皆さんが情報を共有するためにもまだ電子媒体だけは早すぎると思います。(70代以上)
- 電子媒体の対応が出来ない人が一定数いる為。(40代)
- じっくり読みたい。(40代)
- 見なくなると思うし、ネット環境のない人は見られなくなると思う。(30代)
- 高齢者は電子媒体だと市の情報が得られなくなってしまう。町内で配布の手間が無くなるのはいい事ですが、デジタルにすると読まない人が多いと思う。(30代)
- 電子媒体を苦手とする方もみえるのではないのでしょうか。市の情報の項目の必要性の有無に関わらず市民皆が情報を得易い状況をしておくべきかと思います。(60代)
- 紙媒体だと、全体をしっかりと目を通すことができる。思いがけない情報があったり役に立つことがあるとおもう。電子だと、見るのを忘れてたり、必要な時しか見ないと思う。(50代)
- 紙の方が見やすい。(60代)
- 年配者は紙が良いと大多数が話しています。(70代以上)
- 関心がなくなりそう。(40代)
- 自宅では 広報誌のほうが読みやすい。出先では、確認のためネット利用しています。なので広報誌は必要。(60代)
- 紙の方が読みやすい。電子ももっと見やすければ問題ないですが… (40代)
- 電子媒体を使うことができない人もいるから紙と電子媒体と両方あるといいと思う。(50代)
- 若い人はいいかもしれないが、電子媒体を使いこなせない人も居るから。(70代以上)
- 電子媒体にすると広報を見なくなるから。(60代)
- 電子媒体は、敢えて参入しないと見られないです。「届けられる?」という関係性が住民には必要です。こんな質問をする側の感覚、おかしいですよ?? (70代以上)
- 年寄り、インターネットは不得意な人が多いと思うから。(70代以上)
- 高齢者は、紙の方が読みやすい！ (60代)
- パソコン、スマホが使えない人もいるから。(60代)
- スマートフォンを使用している人ばかりではないので。今まで通りでいいと思います。(70代以上)
- ネットを利用していない人もいるから。(60代)
- 高齢者は電子媒体だと苦手な方がいる。紙で届くからこそ、あ、広報だと思える。用事がない限り電子媒体ではわざわざ見ない。(40代)

■分からない (31/152)

- 紙の使用削減に繋がるのは賛成だが、お年寄りなど電子媒体を使えない人がいる以上、完全に廃止は難しいと思います。(40代)
- 紙媒体が読みやすい場合も否定できない。(60代)
- 高齢者にとっては、優しくないような気がします。広報は元々配られていたが、今では配布がない。そういった場合はアプリ等で確認できると便利。(30代)
- 若い人はそれでいいと思いますが、年配の方だったりすると、取り扱いが上手くできない人は困ると思います。(50代)
- 高齢者だから。(70代以上)
- 紙の削減をしてほしいし、私達以下は電子で十分だが、高齢者は紙の方が良さそう。(40代)
- 電子閲覧だと、見たいページが分かりにくい。市の支出を抑えるのであれば電子閲覧をもっとわかりやすい閲覧方法を考案すべき。(40代)
- 紙でくると一通り見るが、電子媒体だと自分でわざわざ見ないと思うから。(40代)
- 広報紙を読むためには最低タブレットが必要かと思われます。広報紙の経費をタブレット購入の補助となればよいかもと思われます。行政の経費軽減のためには必要となるでしょう。(60代)
- 全ての人がインターネットを利用しているわけでは無いと思います。(60代)
- 電子にした場合に、どうやって自宅に配信するのか？今まで見られたのに、見られなくなる人がいそう。でも電子のメリットもあるから。(50代)
- 電子を使える環境の人は良いが、高齢者の多い土岐市に合うサービスなのか疑問。もし、紙媒体排除するなら、公共施設や病院等、高齢者が利用する場面の多い所で、オリベテレビのような媒体で常時情報を活字以外で、口頭でお知らせするような番組とか用意すべきだと思う。(50代)
- 電子媒体のみなら、わざわざ読まない。しかし今も毎月ざっと読んだら捨ててしまうので、電子媒体のみで良いとも思う。(40代)
- 若い人には良いと思いますが…年寄りの人にはどうなのかなと…(60代)
- 紙でなければならないことはないが、わざわざホームページで情報をチェックしようとは思わない。(30代)
- 紙で読めるのでさっと全体に目を通して市の活動なども知ることができています。デジタルだけだと知る情報に偏りがでてきそうです。紙だからこそその良さはありますが、読んだら資源ごみに出してしまうので、費用や処分のことを考えるとデジタルの方がいいとも感じます。(30代)

- 電子版に対応出来ない家庭もあると思うため、電子版のみにするのは良くないと感じる。電子版のみにするのであれば、対応出来ない家庭に対して何らかのフォローが必要ではないか。(30代)
- 広報紙がなくなったら困るし、電子サービスになると見るかわからない。紙は読んだらゴミになるし、一度読んだら読まないのどちらがいいのか分かりません。(50代)
- 最近、紙の広報誌が来なくなってしまったのはどうしてでしょうか。私たちはネットを使えますが、年配者は紙の広報誌を楽しみに待っていたりするので、廃止はしないでほしいという気持ちもある。(30代)
- まだ電子媒体に慣れていない人もいるから、電子媒体のみはどうなのかなと思う。(30代)
- 確かに良いと思うけど、誰もがスマートフォン持って無いから、難しいと思います。(70代以上)
- 時代の流れは、電子化。でも、紙の良さも捨てがたい。みんなスマホを扱えるかも疑問。自分的には、賛成。(60代)
- あまりちゃんと読んでないから。(60代)
- 年輩の方に情報が届かない可能性があります。(40代)